

第11回例会 2021.12.08 (水)

■出席率 会員70名中49名出席70% 修正54名 77.14%
メイクアップ5名

◆会長挨拶 一條 浩孝 会長



今日はいよいよ年次総会の日です。選挙を経たうえでのことではありますが、次年度の理事役員が選出される予定となっています。つまり、渡邊正義さんの年度もあと半年後に船出ということになります。次年度の会長として、そろそろ緊張感が漂ってくる時期ではないかとお察ししております。ただ、これまで次年度のクラブ運営などについて度々ご相談などをお受けしてきましたが、本当に準備が早く、常に余裕を持って事に当たる姿に驚かされております。安心して次年度にバトンタッチできると思っております。いつもギリギリの赤間幹事と私のコンビとは全く違います。赤間幹事、これからでも遅くありませんので、もう少し余裕をもってやっていきましょう。

さて、今年度はセミナーの参加報告などは例会では行わず、会報で行うこととしておりましたが、先日地区事業としては初めての試みである「レディロータリアンとの交流の集い」が開催され、内容的に大変興味深いものでございましたので、特別に後ほど横山りつ子会員からご報告いただくことになっております。会員増強には女性会員の拡大が欠かせ

ないと言われております。そのあたりのヒントもお聞かせいただけるのではないかと考えております。

最後に既にご存知の方もいらっしゃると思いますが、大変悲しいお知らせがございます。当クラブの第45代会長、菅原節子さんが11月30日ご逝去されました。菅原節子さんは事情により既に退会されておりましたが、幹事・副会長・会長を歴任され、委員長を6回、そして退会される直前まで50周年記念式典・祝賀会実行委員会委員長を務められておりました。まさに当クラブ発展のため多大なるご尽力をされた方でした。多くの会員の皆さんが数えきれないほどの思い出がございました。大変残念でなりません。心からご冥福をお祈りしたいと思います。

尚、ご遺族のご意向として焼香その他心遣いにつきましては対応できないためご遠慮いただきたい旨、皆様にお知らせいただきたいとのことです。よろしく願いいたします。

◆レディロータリアンとの集い参加報告

横山 りつ子 会員

志賀ガバナー目標の「会員増強、女性会員を増やす」のもと、10月17日日曜日、郡山の「オール・セインツウエディング」で開催されました。

当初ご案内頂いた時点では、女性の入会推薦者がいないので出席できないと思っていましたが、佐藤宗弘ガバナー補佐から南クラブの女性会員をお誘いして欲しいとの要望があり、斎藤ミヨ会員、鈴木洋子会員、丹治洋子会員と参加致しました。



64名の参加者は女性会員より男性会員の方が多く、皆さん何が始まるのか戸惑っていたようです。司会は鈴木恵美子さんで、いつものごとく安心してゆだねられる進行でした。志賀ガバナーはフェローシップ委員会に親睦を目的とした女性ロータリアンの交流会を設け奉仕活動に繋げたい、女性の新会員を勧誘しやすい下地造りはさらに男性会員を紹介することに繋がるとご挨拶されました。

1人目のゲストは矢吹町出身の「石原恵理さん」フランスで交換留学を経験した彼女はオーストラリアの高校生招待プロジェクトをROTEXとして引率し、その後「外国人医療」を学び、国籍の区別なくみんなが安心して保健医療にアクセスできる地域社会を目指したクリニックの取り組みが評価され「2020年度国際交流基金地球市民賞」を受賞。現在は高田馬場さくらクリニックで外国人の医療に従事しています。私も長く留学生と関わって来ましたが、一番困るのは病気になった時、相談し頼る人がいないことです。写真を拝見すると東南アジア系のかたが多いようでした。地味な取り組みですが困っている外国人の駆け込み寺となっているという彼女は生き生きと輝いていました。応援したい気持ちでいっぱいです。

2人目は2020-21年度千葉県RI2790地区 漆原摂子ガバナー、「主役はホームクラブであり会員

である」RIの提唱をクラブに反映し活性化に繋げようと講演は肩の凝らない女性の視点での取り組みで親近感が持てました。また、震災後は福島県盲学校の生徒10人と家族10組を運営している「ホテルブルーベリヒルズ勝浦」に招待し大学生やロータリアン家族の協力で、心温まる交流活動をされました。心に響く言葉を持つガバナーは女性会員の信頼を集め入会希望者も列をなすと思いつァンになりました。

3人目は吉田千笑さん 浪江町出身で震災を経験した彼女は仮設住宅に住んでいる方のためにボランティアを経験され、また南フランス短期留学プロジェクトに参加、現在大手化粧品会社に勤務されています。

石川さんも吉田さんもロータリーの支援があったからこそ、知らない世界に飛び込むことが出来、心に残るロータリーモーメントを経験し今の自分があると感謝を述べられました。こうしてROTEXの社会での活躍をお聞きするのは嬉しいことです。

一番良かったのは、御料理がおいしかった事、最初からテーブルにはケーキと珈琲、ティタイムなのに、なんと牛肉の柔らか煮などの豪華なディナーでした。ケーキもお料理もとても美味しく女性の心を掌握していました。席も同じクラブの会員とは別々で初めてお会いする方と話しが弾み、その内のお一人はグローバルロータリーなら会費も安いので入会したいとの事でした。アフタヌーンギターリサイタルもアットホームな雰囲気を楽しませて頂きました。私達はまたこの企画があれば是非参加したいと思っています。もっと浸透すれば女性を勧誘しやすくなりお誘いする機会も増えると思います。有意義な時間を過ごせたこの企画に感謝申し上げ、毎年実施していただきたいと願います。

◆クラブ年次総会

渡邊正義会長エレクトの議長のもと、選挙が行われ、2022・23年度の役員、理事が決定しました。これから半年をかけ、万全な準備をして新しいスムーズな船出ができるようご期待申し上げます。

新しい役員、理事は下記の通りです。(敬称略)

役員	会長	渡邊 正義	理事	河野 忠
	会長エレクト	菅野 良二	理事	廣澤 俊樹
	副会長	林 克重	理事	高橋 勇雄
	副会長	黒羽 好夫	理事	吉田 和義
	副会長	松崎 弘昭	理事	木村 昇
	幹事	宍戸 隆司	理事	菊地 和宏
	会計	弓田 智之	理事	小坂 和也
	会場監督	鈴木 光一	理事	安斎 常克
			理事	伊藤 弘子
			理事	笠 雅樹



次年度役員の見意表明

会長エレクト 菅野 良二

次年度、役員をお引き受けすることとなりました菅野良二です。渡邊会長のもと一年間勉強して、会長エレクト2022-2023年度の在り方を学びたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

副会長 林 克重

次年度当クラブ役員を務めさせていただきます。

福島南ロータリークラブの次年度に向けて支えたいと考えています。

ロータリーの理念実現に向けて皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

副会長 松崎 弘昭

次年度は副会長として、スムーズなクラブ運営が出来るように会長・幹事をサポートして行きたいと思っております。

幹事 宍戸 隆司

2022-2023年度、幹事の大役を仰せつかりました宍戸でございます。

エレクトの渡邊さんとは、同期入会というご縁でお引き受けすることになりました。多少？凸凹コンビではありますが、渡邊さんのお人柄同様、味のある年度にして参りたいと思っております。

私自身は、まだまだ勉強不足、力不足のため、役員、理事を始め皆様のご指導、ご協力を得ながら、役割を全うして参りたいと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。



会計 弓田 智之

次年度会計を仰せつかりました弓田でございます。

公正かつ厳正にクラブの資金を管理していく所存でございます。但し、役員と申しましても、入会3年目の駆け出しでございます。

一ロータリアンとして、福島南ロータリークラブでの活動を通じて、私自身の成長に繋げていきたいと考えております。つきましては、今後ともご指導とご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

(現在寄稿された次年度役員の決意表明のみ掲載します。次号以降に、残りの役員、理事の決意表明は、連載いたします。)

◆ 入りて学び、出でて奉仕せよ

クラブ年次総会がスムーズに進行したため、一條会長からのスピーチがありました。最近、国際ロータリーではあまり使わなくなったようですが、「入りて学び、出でて奉仕せよ」がロータリーである所以であること、特に「入りて学び」が重要で、今年度の例会は会員スピーチを大勢の会員にさせていただいています。それが学びを実践しているところです。学びがなければロータリーではないのです。

◆ 次回例会 第12回 2021.12.15

- ・米山奨学金授与
- ・会員スピーチ9 (鈴木 洋子会員：私の夢)
- ・会員スピーチ10 (齋藤 弘之会員：私の家のコミュニケーション)
- ・会員スピーチ11 (木村 昇会員：専門業者としての責任)